

2026年度 シラバス

科目名	ブライダル専攻	区分	選択	授業時数	240時間	対象学年	2 年
担当教員	岡田 中西 福森	実務経験	有			コース	ブライダルスタイリストコース
学修内容	ブライダルの全般知識、技術の習得						
到達目標	ブライダルスタイリストとして接客できる						
授業の方法	授業は、実技を中心に行う 必要事項を板書し、反復して練習を行い実技習得を目指す 学生の完成度を確認しながら進度を決めていく 相モデルやウィッグを使用しヘアメイクや着付け及びアイブロウ・アイラッシュを練習する						
成績評価の方法と基準	後期1回の実技試験にて評価を行う。試験は100点方式をもって採点し、60点以上を合格とする。 成績評価はA, B, C, Dで表し、A, B, Cまでを合格として履修を認定する。Dは再試験を受けなければならない。						
授業時間外に必要な学修の具体的内容	コンクールなどに出場し経験を積む						
実務経験に基づく授業内容	ブライダル業界での長年の経験と知識を生かし、現場での細かなノウハウをレクチャーしている						
使用教材	着物一式、ヘアメイク道具一式、プロアイリスト理論1～初級～						
履修に当たっての留意点	特になし						
各コマにおける授業計画							
回	主 題	授 業 内 容					備 考
第1回	教材配布	教材配布					
第2回	留袖	ボディで展示					
第3回		相モデルにて実技					
第4回		長襦袢～着物					
第5回		相モデルにて実技					
第6回		長襦袢～着物					
第7回	帯結び	二重だいの実技					
第8回		二重だいの実技					
第9回		二重だいの実技					
第10回	留袖	ボディで展示					
第11回		相モデルにて実技					
第12回		長襦袢～着物					
第13回		相モデルにて実技					
第14回	ヘアセット	長襦袢～着物					
第15回		参列ヘア					
第16回		新婦のヘアセット					
第17回		髪飾りの受け方					
第18回		ティアラやベールの使い方					
第19回	留袖	ティアラやベールの使い方					
第20回		相モデルにて実技					
第21回		長襦袢～着物					
第22回		相モデルにて実技					
第23回	ヘアセット	長襦袢～着物					
第24回		参列ヘアから					
第25回		新婦のヘアセット					
第26回		髪飾りの受け方					
第27回		ティアラやベールの使い方					
第28回	留袖	ティアラやベールの使い方					
第29回		相モデルにて実技					
第30回		長襦袢～着物					
第31回		相モデルにて実技					
第32回	留袖ヘア	長襦袢～着物					
第33回		相モデルでヘア実技					
第34回		相モデルでヘア実技					
第35回	留袖着付	相モデルでヘア実技					
第36回		留袖着付実技					
第37回		留袖着付実技					
第38回	留袖ヘア	留袖着付実技					
第39回		相モデルでヘア実技					
第40回		相モデルでヘア実技					
第41回	留袖着付	相モデルでヘア実技					
第42回		留袖着付実技					
第43回		留袖着付実技					
第44回	洋装ヘア	留袖着付実技					
第45回		新婦の洋装のヘア					
第46回		新婦の洋装のヘア					
第47回		新婦の洋装のヘア					

2026年度 シラバス

科目名	ブライダル専攻	区分	選択	授業時数	240時間	対象学年	2 年
担当教員	岡田 中西 福森	実務経験	有			コース	ブライダルスタイリストコース
学修内容	ブライダルの全般知識、技術の習得						
到達目標	ブライダルスタイリストとして接客できる						
授業の方法	授業は、実技を中心に行う 必要事項を板書し、反復して練習を行い実技習得を目指す 学生の完成度を確認しながら進度を決めていく 相モデルやウィッグを使用しヘアメイクや着付け及びアイブロウ・アイラッシュを練習する						
成績評価の方法と基準	後期1回の実技試験にて評価を行う。試験は100点方式をもって採点し、60点以上を合格とする。 成績評価はA, B, C, Dで表し、A, B, Cまでを合格として履修を認定する。Dは再試験を受けなければならない。						
授業時間外に必要な学修の 具体的内容	コンクールなどに出場し経験を積む						
実務経験に基づく授業内容	ブライダル業界での長年の経験と知識を生かし、現場での細かなノウハウをレクチャーしている						
使用教材	着物一式、ヘアメイク道具一式、プロアイリスト理論1～初級～						
履修に 当たっての 留意点	特になし						
各コマにおける授業計画							
回	主 題	授 業 内 容				備 考	
第48回	和装ヘア	新婦の和装のヘア					
第49回		新婦の和装のヘア					
第50回		新婦の和装のヘア					
第51回	留袖	相モデル実習					
第52回	着付	相モデル実習					
第53回		相モデル実習					
第54回		相モデル実習					
第55回	洋装ヘア	相モデル実習					
第56回	ブライダルメイク	相モデル実習					
第57回		相モデル実習					
第58回		相モデル実習					
第59回	浴衣	相モデルと自装					
第60回	着付	相モデルと自装					
第61回		相モデルと自装					
第62回		ヘアをして浴衣を着る					
第63回	ヘアアレンジ	ヘアをして浴衣を着る					
第64回		ヘアをして浴衣を着る					
第65回		相モデル実習					
第66回	洋装ヘア	相モデル実習					
第67回	メイク	相モデル実習					
第68回		相モデル実習					
第69回		相モデル実習					
第70回	振袖	相モデル実習					
第71回	着付	相モデル実習					
第72回		相モデル実習					
第73回		相モデル実習					
第74回	留袖	相モデル実習					
第75回		相モデル実習					
第76回		相モデル実習					
第77回	洋装	相モデル実習					
第79回	ドレス着用	相モデル実習					
第80回		相モデル実習					
第81回		相モデル実習					
第82回	振袖	相モデル実習					
第83回	着付	相モデル実習					
第84回	帯結び	相モデル実習					
第85回	アレンジ①	相モデル実習					
第86回		相モデル実習					
第87回		相モデル実習					
第88回	振袖	相モデル実習					
第89回	帯結び	相モデル実習					
第90回	アレンジ②	相モデル実習					
第91回		相モデル実習					
第92回		相モデル実習					
第93回	振袖	相モデル実習					
第94回	着付	相モデル実習					
第95回	帯結び	相モデル実習					
第96回	アレンジ③	相モデル実習					
第97回		相モデル実習					
第98回		相モデル実習					
第99回	洋装	相モデル実習					

2026年度 シラバス

科目名	ブライダル専攻	区分	選択	授業時数	240時間	対象学年	2 年
担当教員	岡田 中西 福森	実務経験	有			コース	ブライダルスタイリストコース
学修内容	ブライダルの全般知識、技術の習得						
到達目標	ブライダルスタイリストとして接客できる						
授業の方法	授業は、実技を中心に行う 必要事項を板書し、反復して練習を行い実技習得を目指す 学生の完成度を確認しながら進度を決めていく 相モデルやウィッグを使用しヘアメイクや着付け及びアイブロウ・アイラッシュを練習する						
成績評価の方法と基準	後期1回の実技試験にて評価を行う。試験は100点方式をもって採点し、60点以上を合格とする。 成績評価はA, B, C, Dで表し、A, B, Cまでを合格として履修を認定する。Dは再試験を受けなければならない。						
授業時間外に必要な学修の 具体的内容	コンクールなどに出場し経験を積む						
実務経験に基づく授業内容	ブライダル業界での長年の経験と知識を生かし、現場での細かなノウハウをレクチャーしている						
使用教材	着物一式、ヘアメイク道具一式、プロアイリスト理論1～初級～						
履修に 当たっての 留意点	特になし						
各コマにおける授業計画							
回	主 題	授 業 内 容					備 考
第111回	ヘアメイク	WD⇒CD					
第112回	リハーサル	イメージを変える					
第113回		イメージを変える					
第114回	振袖	相モデル実習					
第115回	着付	相モデル実習					
第116回	帯結び	相モデル実習					
第117回	アレンジ④	相モデル実習					
第118回		相モデル実習					
第119回	洋装	相モデル実習					
第120回	ヘアメイク	WD⇒CD					
第121回	リハーサル	イメージを変える					
第122回		イメージを変える					
第123回	振袖	相モデル実習					
第124回	着付	相モデル実習					
第125回	帯結び	相モデル実習					
第126回	アレンジ⑤	相モデル実習					
第127回		相モデル実習					
第128回	和装⇒洋装へのヘア メイク	相モデル実習					
第129回		相モデル実習					
第130回	衣装チェンジの仕方	相モデル実習					
第131回	振袖	相モデル実習					
第132回	着付	相モデル実習					
第133回	帯結び	相モデル実習					
第134回	アレンジ⑥	相モデル実習					
第135回		相モデル実習					
第136回	洋装の作品撮影	相モデル実習					
第137回		相モデル実習					
第138回		相モデル実習					
第139回	振袖	相モデル実習					
第140回	着付	相モデル実習					
第141回	帯結び	相モデル実習					
第142回	アレンジ⑦	相モデル実習					
第143回		相モデル実習					
第144回	参列ヘアの パターン化	ウィッグ⇒相モデル					
第145回		ウィッグ⇒相モデル					
第146回	振袖	相モデル実習					
第147回	着付	相モデル実習					
第148回	帯結び	相モデル実習					
第149回	アレンジ⑧	相モデル実習					
第150回		相モデル実習					
第151回	新婦ヘアへの パターン化	ウィッグ⇒相モデル					
第152回		ウィッグ⇒相モデル					
第153回	振袖	相モデル実習					
第154回	着付	相モデル実習					
第155回	帯結び	相モデル実習					
第156回		相モデル実習					

2026年度 シラバス

科目名	ブライダル専攻	区分	選択	授業時数	240時間	対象学年	2 年
担当教員	岡田 中西 福森	実務経験	有			コース	ブライダルスタイリストコース
学修内容	ブライダルの全般知識、技術の習得						
到達目標	ブライダルスタイリストとして接客できる						
授業の方法	授業は、実技を中心に行う 必要事項を板書し、反復して練習を行い実技習得を目指す 学生の完成度を確認しながら進度を決めていく 相モデルやウィッグを使用しヘアメイクや着付け及びアイブロウ・アイラッシュを練習する						
成績評価の方法と基準	後期1回の実技試験にて評価を行う。試験は100点方式をもって採点し、60点以上を合格とする。 成績評価はA, B, C, Dで表し、A, B, Cまでを合格として履修を認定する。Dは再試験を受けなければならない。						
授業時間外に必要な学修の具体的内容	コンクールなどに出場し経験を積む						
実務経験に基づく授業内容	ブライダル業界での長年の経験と知識を生かし、現場での細かなノウハウをレクチャーしている						
使用教材	着物一式、ヘアメイク道具一式、プロアイリスト理論1～初級～						
履修に当たっての留意点	特になし						
各コマにおける授業計画							
回	主 題	授 業 内 容					備 考
第157回	振袖	相モデル実習					
第158回		相モデル実習					
第159回	着付	相モデル実習					
第160回		相モデル実習					
第161回	振袖	相モデル実習					
第162回		相モデル実習					
第163回	着付	相モデル実習					
第164回		相モデル実習					
第165回	振袖	相モデル実習					
第166回		相モデル実習					
第167回	撮影	相モデル実習					
第168回		相モデル実習					
第169回	袴着付	相モデル実習					
第170回		相モデル実習					
第171回	アイブロウとは	相モデル実習					
第172回		相モデル実習					
第173回	描き方	相モデル実習					
第174回		相モデル実習					
第175回	アイブロウとは	上がり眉や下がり眉など眉の印象の変化について学ぶ 眉の名称 バランスの良い毛の流れ、描き方 アイブロウコスメの種類、眉に合わせた選び方、眉色の選び方					
第176回	描き方	前回授業の復習と共に確認 アイブロウ道具の商品名から使い方、手の動かし方 自眉にバランス良く自身で描いていく 眉のお手入れ方法（カットの仕方） アイブロウシザーズの持ち方、指の動かし方 安全に怪我がないよう手の甲や腕の毛でアイブロウカット練習					
第177回	アイブロウシザーズ &実技	前回授業の復習確認 デモンストレーションにてアイブロウを整え描いてみせる 相モデルで似合わせアイブロウ実技&話法確認					
第178回	似合わせアイブロウ	相手を変えてシザーズ&似合わせ実技&話法					
第179回	最終アイブロウ	右眉にクールな眉実技&左眉にキュートな眉実技 話法確認					
第180回	最終アイブロウ						
第181回	まつげエクステとは	まつげエクステ概論、現状					
第182回	まつげエクステとは	まつげエクステ概論、現状					
第183回	まつげエクステとは	まつげエクステ概論、現状					

2026年度 シラバス

科目名	ブライダル専攻	区分	選択	授業時数	240時間	対象学年	2 年
担当教員	岡田 中西 福森	実務経験	有			コース	ブライダルスタイリストコース
学修内容	ブライダルの全般知識、技術の習得						
到達目標	ブライダルスタイリストとして接客できる						
授業の方法	授業は、実技を中心に行う 必要事項を板書し、反復して練習を行い実技習得を目指す 学生の完成度を確認しながら進度を決めていく 相モデルやウィッグを使用しヘアメイクや着付け及びアイブロウ・アイラッシュを練習する						
成績評価の方法と基準	後期1回の実技試験にて評価を行う。試験は100点方式をもって採点し、60点以上を合格とする。 成績評価はA, B, C, Dで表し、A, B, Cまでを合格として履修を認定する。Dは再試験を受けなければならない。						
授業時間外に必要な学修の 具体的内容	コンクールなどに出場し経験を積む						
実務経験に基づく授業内容	ブライダル業界での長年の経験と知識を生かし、現場での細かなノウハウをレクチャーしている						
使用教材	着物一式、ヘアメイク道具一式、プロアイリスト理論1～初級～						
履修に 当たっての 留意点	特になし						
各コマにおける授業計画							
回	主 題	授 業 内 容					備 考
第184回	装着方法	ツイザーワーク、ラッシュの掴み方、まつげのかき分け方、 グルーの塗布、根元の距離、根元の位置、毛先の方向性、手順					
第185回	装着方法						
第186回	装着方法						
第187回	装着練習	デザイン装着～セクシースタイル～ 9・10・11・12・13mm使用					
第188回	装着練習	デザイン装着～セクシースタイル～ 9・10・11・12・13mm使用					
第189回	装着練習	デザイン装着～セクシースタイル～ 9・10・11・12・13mm使用					
第190回	装着練習	デザイン装着～セクシースタイル～ 9・10・11・12・13mm使用					
第191回	装着練習	デザイン装着～セクシースタイル～ 9・10・11・12・13mm使用					
第192回	装着練習	デザイン装着～セクシースタイル～ 9・10・11・12・13mm使用					
第193回	衛生学	道具の衛生（ツイザー、グループレート、ラッシュ）、 技術者の衛生（衛生手洗い、手指消毒、服装、頭髪）					
第194回	衛生学						
第195回	衛生学						
第196回	商材学	グルー、ツイザー、ラッシュ					
第197回	商材学	グルー、ツイザー、ラッシュ					
第198回	装着練習	デザイン装着～キュートスタイル～ 9・10・11・12mm使用					
第199回	装着練習	デザイン装着～キュートスタイル～ 9・10・11・12mm使用					
第200回	装着練習	デザイン装着～キュートスタイル～ 9・10・11・12mm使用					
第201回	装着練習	デザイン装着～キュートスタイル～ 9・10・11・12mm使用					
第202回	装着練習	デザイン装着～キュートスタイル～ 9・10・11・12mm使用					
第203回	装着練習	デザイン装着～キュートスタイル～ 9・10・11・12mm使用					
第204回	長持ち装着のポイント	根元リフト、装着面、選択するラッシュ、グルーの量					
第205回	長持ち装着のポイント	根元リフト、装着面、選択するラッシュ、グルーの量					
第206回	長持ち装着のポイント	根元リフト、装着面、選択するラッシュ、グルーの量					
第207回	カウンセリング	まつげエクステのメリットデメリット、顧客への説明、注意事項、 アフターケア					
第208回	カウンセリング						
第209回	カウンセリング	まつげエクステのメリットデメリット、顧客への説明、注意事項、 アフターケア					
第210回	カウンセリング						
第211回	装着練習	デザイン装着～エレガントスタイル～					
第212回	装着練習	デザイン装着～エレガントスタイル～					
第213回	装着練習	デザイン装着～エレガントスタイル～					
第214回	装着練習	デザイン装着～エレガントスタイル～					
第215回	装着練習	デザイン装着～エレガントスタイル～					
第216回	装着練習	デザイン装着～エレガントスタイル～					
第217回	装着練習	デザイン装着					
第218回	装着練習	デザイン装着					

2026年度 シラバス

科目名	ブライダル専攻	区分	選択	授業時数	240時間	対象学年	2 年
担当教員	岡田 中西 福森	実務経験	有			コース	ブライダルスタイリストコース
学修内容	ブライダルの全般知識、技術の習得						
到達目標	ブライダルスタイリストとして接客できる						
授業の方法	授業は、実技を中心に行う 必要事項を板書し、反復して練習を行い実技習得を目指す 学生の完成度を確認しながら進度を決めていく 相モデルやウィッグを使用しヘアメイクや着付け及びアイブロウ・アイラッシュを練習する						
成績評価の方法と基準	後期1回の実技試験にて評価を行う。試験は100点方式をもって採点し、60点以上を合格とする。 成績評価はA, B, C, Dで表し、A, B, Cまでを合格として履修を認定する。Dは再試験を受けなければならない。						
授業時間外に必要な学修の 具体的内容	コンクールなどに出場し経験を積む						
実務経験に基づく授業内容	ブライダル業界での長年の経験と知識を生かし、現場での細かなノウハウをレクチャーしている						
使用教材	着物一式、ヘアメイク道具一式、プロアイリスト理論1～初級～						
履修に 当たっての 留意点	特になし						
各コマにおける授業計画							
回	主 題	授 業 内 容					備 考
第219回	装着練習	デザイン装着					
第220回	装着練習	デザイン装着					
第221回	装着練習	デザイン装着					
第222回	装着練習	デザイン装着					
第223回	装着練習	デザイン装着					
第224回	装着練習	デザイン装着					
第225回	装着練習	デザイン装着					
第226回	筆記試験	筆記試験（理解度チェック）					
第227回	デザイン考案	各自3種類以上の長さのラッシュを使用したデザインを考える					
第228回	デザイン考案	各自3種類以上の長さのラッシュを使用したデザインを考える					
第229回	デザイン考案	各自3種類以上の長さのラッシュを使用したデザインを考える					
第230回	デザイン考案	各自3種類以上の長さのラッシュを使用したデザインを考える					
第231回	お顔の分析	まつげ、まぶた、骨格分析する					
第232回	お顔の分析	まつげ、まぶた、骨格分析する					
第233回	お顔の分析	まつげ、まぶた、骨格分析する					
第234回	お顔の分析	まつげ、まぶた、骨格分析する					
第235回	デザイン考案	分析にもとづくデザイン考案					
第236回	デザイン考案	分析にもとづくデザイン考案					
第237回	デザイン考案	分析にもとづくデザイン考案					
第238回	装着	考案したデザインの装着 ➡ 提出					
第239回	装着	考案したデザインの装着 ➡ 提出					
第240回	装着	考案したデザインの装着 ➡ 提出					